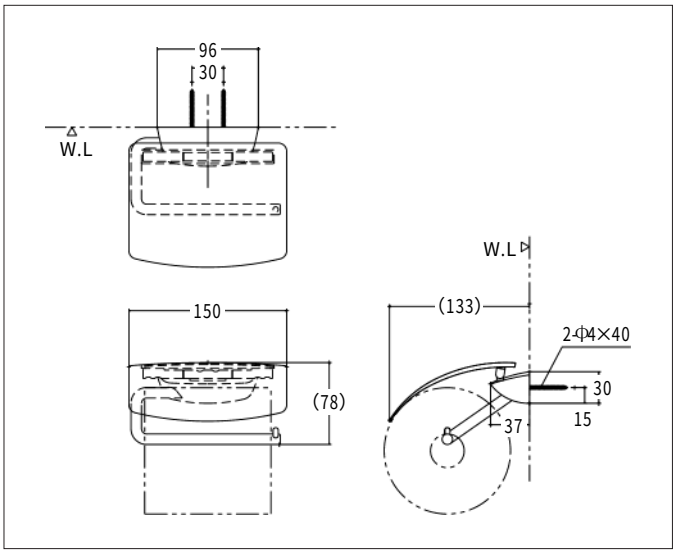
INAX

REGIOコレクション

紙巻器
FKF-R32/C

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。

●商品図



●同梱部品

部品名	数量
本体	1
固定金具	1
タッピンねじΦ4×40	2
小ねじ	1
六角レンチ	1

●安全上のご注意

●施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

注意……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

⚠……「注意しなさい！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

❗……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠注　意

外れたり、がたが生じないように、強固に取り付けてください。 ※取付が不安定になり、落下してケガをする恐れがあります。	❗
取付面が薄壁の場合は、事前に厚み30㎜以上の補強木を設けておいてください。 ※取付けが不安定になり、落下してケガをする恐れがあります。	❗
取付け面がタイル・コンクリート壁の場合は、AYボルトを使用してください。 ※取付けが不安定になり、落下してケガをする恐れがあります。	❗

●施工前のご注意

●落下事故防止のため、取付部材や壁面の構造等について以下の取付条件をお守りください。

〔乾式壁の場合〕

- 取付部材としてタッピンねじ（同梱）を使用してください。
- ねじ込み深さが20㎜以上になるように取付木（補強木）を設けてください。
- 石こうボード等のボード張りにはタッピンねじはききません。必ずあらかじめ壁裏に取付木を入れ、ねじ込み深さ（20㎜）を確保してください。
- ボード張りの厚さは12.5㎜以下を想定しています。厚さが12.5㎜を越える場合は越えた分だけ長いタッピンねじを別途用意してください。

〔湿式壁の場合〕

- 取付部材としてAYボルト（別売）を使用してください。
  ※AYボルトを使用した取付け方法詳細は、工事用図面集を参照してください。

AYボルト	下穴
AY-21	Φ7.5×55㎜

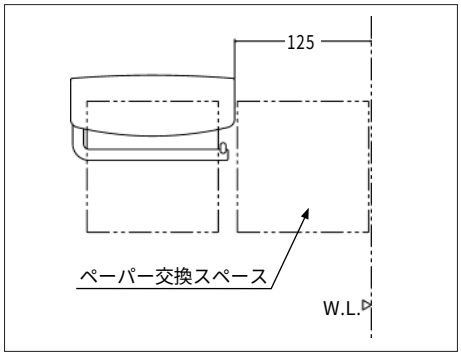
株式会社 INAX

●商品・施工方法についてのお問い合わせ
お客さま相談センター　商品相談窓口
ナビダイヤル TEL 0570-017173
受付時間　平日　9:00～19:00
土日・祝日 10:00～18:00
（年末年始、夏期休暇は除く）
※ナビダイヤルは、PHS・IP電話などからはご利用できません。TEL 0562-31-0793 をご利用ください。

- ALC板やコンクリートブロックの中空部にはAYボルトは固定できません。
- 木ずり下地、ラスボード下地への取付けは、乾式壁と同じようにあらかじめ壁裏に取付木を入れ、必要なねじ込み深さを確保してください。
- 壁仕上材（モルタル、モルタル＋タイル等）の厚さは20㎜以下としてください。
- AYボルトは壁仕上材の厚みによって下表の通り使い分けてください。

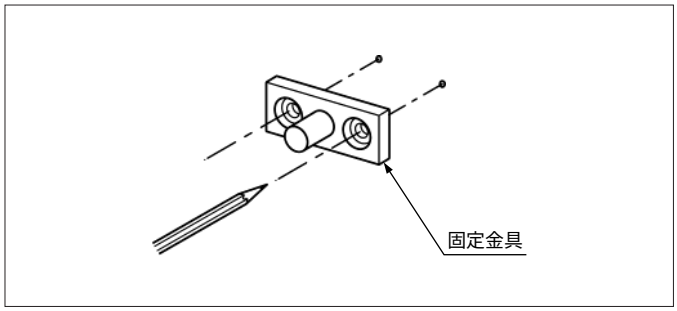
●取付面に凹凸がないことを確認してください。
※3㎜以上凹凸があると取付けられない場合があります。凹凸を削るかスペーサーを使用してフラット面を確保してください。

●紙巻器は右側125㎜のペーパー交換のためのスペースを確保してください。

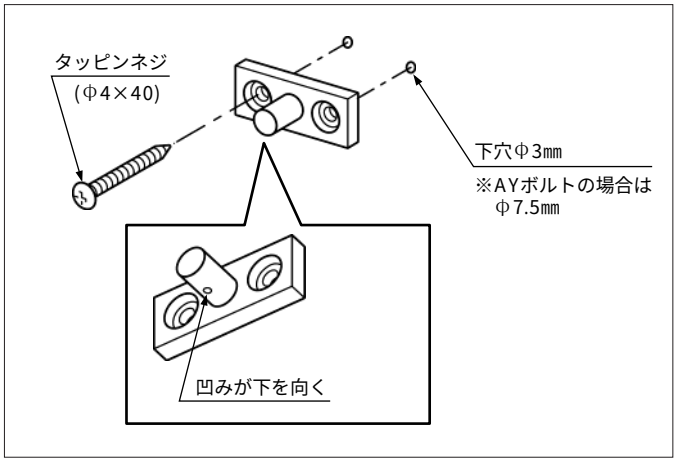


●施工方法

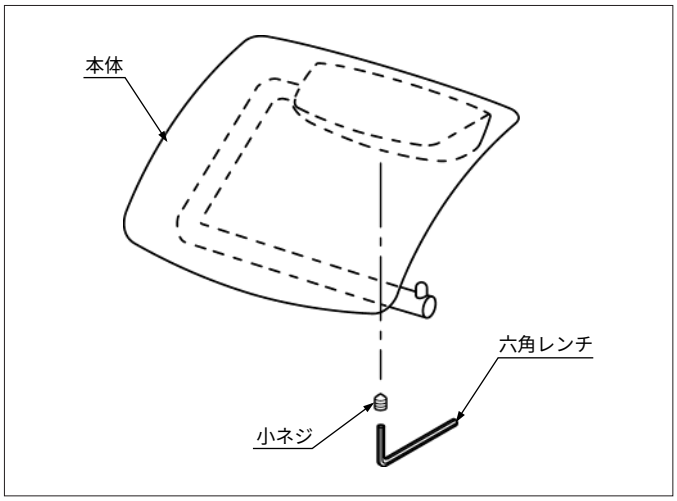
1. 固定金具を取り付け壁面にあて、取り付け穴位置をけがきます。



2. けがいた位置に下穴をあけた後、同梱のタッピンねじまたはAYボルト（別売）で固定金具を取り付けます。
※固定金具の上下の向きに注意してください。金具の円筒形部分にある凹みが下を向くように取り付けてください。



3. 紙巻器本体を固定金具に差し込み、同梱の小ネジを六角レンチ（付属）でしっかり締め込みます。
※小ねじは最後までしっかりと締め込んでください。締め込みがゆるいと使用中に本体が外れて脱落する恐れがあります。
※小ねじについている橙色の緩み防止剤は、施工後はみ出た分をきれいに拭き取ってください。



●施工後の注意

●本体にガタつきがなく、しっかりと壁に固定されていることを確認してください。
※付属の六角レンチは施工後、この説明書とともにお客さまへお渡しください。

●取扱説明のタグが本体に引っかけてあることを確認してください。